

日本語の副詞イマの現在と未来と過去の使用制限について：
日本語の特徴だけでなく、英独語間の違いにも焦点をあてて

メタデータ	言語: ja 出版者: 静岡大学人文社会科学部 公開日: 2020-08-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 城岡, 啓二 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00027597

日本語の副詞イマの 現在と未来と過去の使用制限について

—日本語の特徴だけでなく、英独語間の違いにも焦点をあてて—

城 岡 啓 二

00. はじめに

筆者は城岡（2020）で発話時現在の副詞イマと英語の now とドイツ語の jetzt の意味と用法を考察したが、現代語中心に、調査資料の質と量の不足を補い、客観性を持たせた研究の成果が本稿である。城岡（2020）は明治期の来日アメリカ人インブリーの書いた日本語文法（IMBRIE 1880）の副詞の記述や例文、それから、明治期の外国語学習に盛んに利用されたバーテルス（Albert Bartels）の英仏独3か国語会話集とその日本語版の4か国語の言語資料をもとに日本語のイマが英仏独語の対応副詞と使い方が異なる点があることを論じた。さらに、大正期の英仏独日会話集や現代の2か国語辞典の用例や漫画の翻訳資料なども利用し、日本語のイマの特徴は現代語にいたるまで基本的に変わっていないことを各時代の用例を取り上げ、述べた。しかし、英語やドイツ語などの発話時現在の副詞には意味や用法に違いがあるのかないのかを論じるには、資料が会話集や文法書の例文の分析が中心だと、調査の質と量に不十分なところがあった。また、現代日本語の調査も、量が少なく、不十分だった。そこで、今回は、日本語コーパスや Google Books Ngram Viewer などのビッグデータの検索結果も利用して、英語やドイツ語の現代の言語データを収集し、より客観性を高めた日本語との比較考察を行った。また、現代日本語の漫画やラノベが盛んに翻訳されるようになってきているので、それらの英訳や独訳も調査資料に加えた。また、3か国語の中では英語の now の使用が突出して多く¹、英語の発話時現在の副詞は他の言語とはことなる性格も予想されるので、英語からの翻訳資料も調査した。今回は、現代語に限定したが、調査対象を広げているので、英語や

¹ Google Books Ngram Viewer で English (2012) と German (2012) で now と jetzt の2000年時点の使用率を調べると now の使用率は jetzt の2倍以上になる（now：0.0500056955%、jetzt：0.0224519816%）。

ドイツ語と日本語の違いだけでなく、英語とドイツ語の違いにも焦点をあてて考察した。

01. モーが使ってイマが使えない状況からイマの基本的な特徴を探る

日本語の副詞モーは発話時に限定される副詞ではないが、発話時について使われるような場合は、イマとモーは規則的な使い分けが行われているようだし、英語やドイツ語の発話時現在の副詞が使われるような状況で、日本語では、イマではなく、モーが使われる場合がかなりある。本稿では、便宜的に、モーや already やドイツ語の schon を完了の副詞と呼んでおくことにしたい。イマなど発話時現在の副詞は、現在の状態について記述する際に使用するのが標準的な使い方である。しかし、現況記述の有効性が発話時現在に限定されておらず、現在を超え、未来に向かって開放されているような内容の場合、日本語のイマは使えず、モーが使えるという対立がある。英語やドイツ語の発話時現在の副詞の now や jetzt はそのような現況記述に対しても使用可能になる場合がかなりある。未来に開放されている現況記述を未来開放型現況記述と名付けておきたい。

未来開放型の現況記述の典型例で、日本語は発話時現在の副詞が使えないことを見ておこう。「もう大人だ (です)」と「今大人だ (です)」を「現代日本語書き言葉均衡コーパス」(BCCWJ, 中納言 2.4.5 データバージョン 2020.02) で検索²した。「語彙素」で検索しているので、「今」も「いま」も同一の語彙素として検索可能だし、語彙素の「だ」や「です」には活用形や異形も含まれるので、「もう大人なんだから」や「もう大人じゃ」のようなものも含まれている。「大人」という状態は「子供」の状態から不可逆的に進展し、それ以降、そのままその状態を維持

[表 1] 未来開放型現況記述の典型例
(件数)

BCCWJ	イマ	モー
大人だ (です)	0	21
終わりだ (です)	0	58
おしまいだ (です)	0	47

² 「大人だ (です)」とイマ/モーの調査で利用した検索条件式は次の通りである。

キー：(語彙素="もう" OR 語彙素="今")

AND 後方共起：語彙素="大人" ON 1 WORDS FROM キー DISPLAY WITH KEY

AND 後方共起：(語彙素="だ" OR 語彙素="です") ON 2 WORDS FROM キー DISPLAY WITH KEY

WITH OPTIONS tglKugiri="|" AND tglBunKugiri="#" AND limitToSelfSentence="1" AND tglFixVariable="2" AND tglWords="20" AND unit="1" AND encoding="UTF-16LE" AND endOfLine="CRLF"

する。したがって、「大人だ」という状態は発話時現在だけに限定的に当てはまるということはありません、現在以降の未来にも当てはまることになるので、未来開放型現況記述の典型的な例である。[表1]の通り、日本語ではこのような場合にイマは原則的に使えず、使うとしたらモーを使うということになる。

Googleの一般の検索³なら、日本語のイマがこういう状況で使いにくいことを確認することが容易である。コロナ・ウイルス感染の危険が去っていない現在の世相を反映して「日本はもう終わりだ」のような文を目にすることが多くなった。こういう内容の文でモーとイマは交換可能だろうか。

検索語	件数
① “日本はもう終わりだ”	227,000件
② “日本は今終わりだ”	0件
③ “日本はいま終わりだ”	0件

イマの使用は理論的には不可能ではないだろうが、現在や直後現在に限定した状況ということなら使えるだろうが、オワツタ状況が未来へと続く常識的に想定可能な状況なら、イマは使えないということだろう。

調査した翻訳資料⁴からの例を見ていこう。

日 「だいじょうぶ。もう大人だよ」(小説おおかみこども：234頁)

英 “He’s fine. He’s an adult now.”

「もう大人だ」が英語では already ではなく、now が使われて訳されている。訳者の影響でないことは、漫画版は別の訳者だが、次に見るように、やはり now が使われていることで確認できる。しかし、漫画版の独訳では、発話時現在の副詞ではなく完了の副詞の schon が使われていて、日本語と同じような言い方になっている。

日 もう大人だよ (漫画おおかみこども：3巻)

英 HE’LL BE FINE. HE’S AN ADULT NOW⁵.

³ 検索ツールを使い、検索語を引用符に入れ、「完全一致」を指定して件数を出している。検索日の違いによって件数かなり変わることも知られているが、微妙な違いを出すためでなければ問題ないだろう。本稿の Google 検索は2020年4月から5月にかけて行った。以降はとくに断らない限り、同じ方法による検索を行っている。

⁴ 原典資料は略語を使っているが、巻末に原題や出典を載せた。翻訳資料の訳者も巻末に併記したが、出典は割愛した。

⁵ 英語やドイツ語の本稿の例文が大文字だけで書かれている場合は、出典元の書き方を反映したも

独 Er ist schon erwachsen.

未来開放型現況記述ではドイツ語が常に完了の副詞が使われて、英語は発話時現在の副詞が使われるかというところではない。次の例では、英語小説の日独訳を調べているが、邦訳ではモーになるのに独訳では、英語と同様に発話時現在の副詞が使われている。

英 You're a big boy now and you're old enough to do your own homework without your mother or father. (Manny : 2章)

独 Du bist jetzt ein großer Junge und solltest in der Lage sein, deine Hausaufgaben ohne Hilfe deiner Eltern zu machen.

日 おまえももう大きいし、パパやママに頼らなくても自分で宿題ができる年だろう。

次の例も、人間の成長段階の途中の一段階を話題にしているが、日本語では「モー中学生」が使われているが、独訳では *jetzt schon* と発話時現在の副詞と完了の副詞の両方を使っている。

日 アキちゃんがもう中学生だなんて…… (漫画犬を飼う他:「三人の日々」)

独 Du gehst jetzt schon auf die Mittelschule.

ドイツ語が日本語や英語に比べて中間的で、*jetzt* と *schon* の両方を使うことができるのが特徴になっていると考えられる⁶。国際交流基金日本語国際センターが同一の日本語の例文から作った和英辞典⁷と和独辞典⁸の中の「もう」が出現する用例を辞書全体から調べてみたが(見落としはあるかもしれない)、*now* と *already* が共起している用例はなかったが、*jetzt* と *schon* なら2例見つかったのは、共起が偶然ではなく、ドイツ語が中間的な傾向をもつためだと考え

のである。英語でもドイツ語でも漫画ではせりふが大文字だけで書かれることが多く、ここでは英訳が大文字書きになっている。しかし、小文字で書かれる漫画もあって、独訳が小文字書きである。大文字書きのせりふは小文字書きの説明文などを区別する役割も与えられているものと思われる。

⁶ Google Books Ngram Viewer の English (2012) と German (2012) で2000年時点の使用率を調べてみると、英語でも *now already* の使用はあるが、使用率ははるかに少なく、今回の翻訳調査では一度も使われていなかった。

now already — 0.0000050503%

jetzt schon — 0.0003704727%

⁷ 『基礎日本語学習辞典(英語版)』、凡人社、1986。

⁸ *Langenscheidts Lernwörterbuch Japanisch*. Langenscheidt, 1993.

られる。

日 あの外国人はもう 5年も日本にいます。(「いる」)

英 That foreigner has already been in Japan for five years.

独 Der Ausländer ist jetzt schon seit fünf Jahren in Japan.

日 雨はもう 3日も降っています。(「も」)

英 It has been raining for three whole days now.

独 Jetzt regnet es schon sage und schreibe drei Tage lang.

さて、『アドバンストフェイバリット和英辞典』(浅野・阿部・牧野編、東京書籍、2004) に次の用例がある。

- ① 外はもう暗い。
- ② It's already dark outside.

「もう暗い」を日本語でイマに変えることができるだろうか。やはり、きわめて難しいと思われる。ところが、英語では now を使うことが可能である。ドイツ語でも jetzt を使うことが不可能というほどではない。日本語では未来開放型現況記述には副詞のモーは使いやすいがイマはよほどでないと思えないという強い傾向がある。Google のヒット件数⁹からもこの規則性は明らかである。

検索語	件数	
① “外は <u>もう</u> 暗い”	17,700件	完了の副詞
② “外は <u>今</u> 暗い”	2件 ¹⁰	発話時現在の副詞
③ “外は <u>いま</u> 暗い”	0件	発話時現在の副詞

次に英語の検索結果も多い順に示しておく。日本語とは異なり、発話現在の時間副詞の now の使用がこの文脈では already に比べてやや劣勢ではあるが、かなり多いことが確認できる。

⁹ Google 検索ではピリオドや句読点は含めても、一般の記号類と同じように無視されるようだが、検索してみると、「今、」と「今」では件数に違いがあったので、ここでは読点を付けないヒット件数を示した。

¹⁰ この極めて珍しい2件は、「ねえ、外は今暗いかなあ？」と「外は今暗いのか？」なので、平叙文ではなく、自問文や疑問文で可能になっているようだ。

検索語	件数	
① “It’s already dark outside”	36,000件	完了の副詞
② “It’s dark outside now”	9,330件	発話時現在の副詞
③ “It’s now dark outside”	8,840件	発話時現在の副詞
④ “It’s dark outside already”	4,290件	完了の副詞

ドイツ語も同様に Google で検索してみると、完了の副詞が圧倒的に優勢という点では日本語のような性格を示すが、発話時現在の副詞もかなり使われているという点では英語に似た性格を示している。なお、ドイツ語では語順の入れ替えがかなり可能なので、検索結果が多かったものを選択して示すと以下の通りになる。語順による違いは本稿の考察対象ではない。この文脈では日本語に近く、完了の副詞の方が一般的であるが、jetzt も使えないというほどではないことを確認しておきたい。

検索語	件数	
① “Draußen ist es schon dunkel”	41,000件	完了の副詞
② “Es ist schon dunkel draußen”	21,200件	完了の副詞
③ “Jetzt ist es draußen dunkel”	3,680件	発話時現在の副詞
④ “Jetzt ist es dunkel draußen”	1,540件	発話時現在の副詞
⑤ “Es ist draußen schon dunkel”	343件	完了の副詞

この例で確認したことは、漫画や小説の翻訳でも確認できる。未来開放型の現況記述で発話時現在の副詞が使えるのは英語とドイツ語で、日本語は使えない。発話時現在の副詞が使える傾向は英語の方がドイツ語よりも強い。

未来開放型の現況記述が日本語原典で発話時現在の時間副詞なしで表現されているのに英訳で now が出現している例は容易に見つかるようだ。

日 ねえカブ→¹¹終わっちゃったんだ（漫画版秒速5センチ：2巻）

英 HEY, CUBB. IT’S OVER NOW.

カブは飼っている犬で、告白して失恋したことを犬に述べている箇所である。終わったものはしばらくはそのまま続くので、未来開放型の状況でイマは使えない文脈である。英訳では now が表れている。

次の例では過去の二人の共有体験などがモー「思い出」の状態かどうかと自

¹¹ 別の吹き出しのせりふを「→」で表記した（以下も同様）。

問しているが、英訳は now を使っている。いったん「思い出」になってしまえば、「思い出」の状態が継続するので、未来開放型現況記述の典型的な条件を満たすことになり、日本語ではイマを使うことができないが、英訳では already ではなく、now が使われている。

日 私達はもう思い出なんですか（漫画版秒速5センチ：1巻）

英 ARE WE JUST A MEMORY NOW?

次の「慣れた」も同様で、現在以降に状態が持続する未来開放型であるが、日本語原典はモーも使っていないが、英訳では now が出現している。

日 私も平気／¹²慣れたもん（漫画版秒速5センチ：1巻）

英 I'M OKAY. I'M USED TO IT NOW.

引っ越し先の土地の寒さを話題にしている文だが、慣れてしまえば、その状態は続くはずで、これはイマが使いにくい未来開放型であるが、英訳では now が使われている。

次の例では、過去の状況の継続期間を問題にしている、日本語原典ではモー5年と表現している。

日 こんなふうに（…）もう5年（漫画版秒速5センチ：1巻）

英 I've been like this, (...), for five years now.

英訳では継続用法の現在完了形であるが、already ではなく、now を使っている（これについてはあとで Ngram Viewer で調査する）。一般化すると、状況が継続して、年数を数える文脈ということになるが、「イマ5年」とは言えないだろうし、「イマ5年め」なら理論的には可能かもしれないが、通過地点の5年めをイマと捉えるには、年数を数えているというような特殊な文脈が必要だと感じられる。

日 すごい／もう文章まで関西弁（漫画版秒速5センチ：1巻）

英 SHE EVEN WRITES IN THEIR DIALECT NOW

兵庫県に引っ越したかつての同級生のことを話題にしている。今現在だけ関西弁というわけではなく、これも未来開放型である。

¹² 日本の漫画では句読点を使わないことが多いが、改行がその代わりになっていることもあるので、読みにくくなる場合は改行を「/」で表記した（以下、同様）。

次の例では、女子校生が告白された人数を話題にしている。イマも使えないこともない文脈¹³だろうか。

日 すごいよね／もう何人目？（漫画版秒速5センチ：2巻）

英 WHOA, HOW MANY'S SHE GOT NOW?

未来開放型現況記述と日本語で捉えられる文は、状況によっては、イマもモーも使いにくい場合が出てくる。次の例では、サーフィンについて「うまくなった」と言っているが、うまくなった後の状況は続くはずだから、過去の変化後の未来開放型現況記述と言えるが、予測可能な変化を辿ったわけでもなく、モーも使いにくいだろう。ナッタと過去の変化をタ形で表現しているのだから、イマを使うと直前の過去のことになってしまうだろう。英語では現在形の状態表現なので、now に直前の過去の解釈は生じないことも関係しているが、日本語とはことなり、発話時現在の副詞 now が使われている。

日 うまくなったもんだ（漫画版秒速5センチ：2巻）

英 SHE'S PRETTY GOOD NOW.

英語の継続用法の現在完了形の例をもう一つ見ておこう。英語では now だが、独訳では現在完了形でなく、現在形と schon が使われ¹⁴、「(いついつ)から」と組み合わせられている。ドイツ語では、日本語と同じように完了の副詞を使用している。

日 もう何年も前から知ってた（漫画君の臍臓：77頁）

英 I'VE KNOWN FOR YEARS NOW.

独 ICH WEISS ES SCHON SEIT JAHREN...

¹³ “今何人め”でGoogleの検索ツールで検索すると169件見つかった。「もう」に変えると67,600件ではるかに多いが、「何人め」だと現在限定の話になるからイマの使用が不可能ではないのだろう。

¹⁴ REICHENBACH (1987: 195) は、ドイツ語の schon lange の用例を3つあげているが、ドイツ語では現在形、英語では現在完了形を対応させている。しかも、英語ではドイツ語の完了の副詞の対応がない。① Das weiß ich schon lange. / I have known that for a long time. ② Er ist schon lange tot. / He has been dead for a long time. ③ Das ist schon lange her. / That has been a long time ago. 注の16でも、ドイツ語の schon が英語に訳出されないことが多いという指摘をしている英独辞典について述べているので、参考にされたい。なお、完了の副詞を使わない英語の特徴は、日本語のモーとの比較で、IMBRIE (1880: 144) は英語では了解されるだけの場合に日本語では頻繁にモーが表現されると説明しているところから (often expressed in Japanese when only understood in English)、日英語の違いでもある。

このような場合に英語では now が出やすいことは小説版の翻訳で確認することができる。別の訳者だが、やはり、now を使って訳している。

日 死ぬんだよ、もう何年も前から知ってた。(小説君の臍臓：3章)

英 I've known I was dying for years now.

次の例では、ドイツ語は副詞に対応するものがないが、日本語では完了の副詞、英語では発話時現在の時間副詞が使われている。「モー怖くない」というのは、これまでは怖かったが、今後はその反対で、「モー怖くない」ということであり、しばらくはこの状況が続くはずであるから未来開放型現況記述ということになる。日本語では同じ意味を「イマ怖くない」と言えず、イマだけを強調する特殊な文脈でもなければ使いにくいただろう。なお、英訳や独訳では否定に anymore や mehr を付けた言い方も使っていて、今までの状況を否定して、その否定された新しい状況が持続するということになるので、これらも未来開放型現況記述に使える形式であろう。日本語のモーの場合は、否定でも肯定でも未来開放型現況記述に使えるという特徴を備えていると言える。

日 もうなにも怖くない。もう誰も恐れない。もう私は寂しくない。(小説君の名は：7章)

英 I'm not afraid of anything now. I'm not scared of anyone. I'm not lonely anymore.

独 Ich habe vor nichts mehr Angst. Ich fürchte niemanden mehr. Ich bin nicht mehr einsam.

「年数がたった」という内容にイマは使いにくく、モーなら使える。英語だけでなく、ドイツ語もこういう場合に発話時現在の時間副詞が使われることがあるようだ。

日 もうかれこれ十五年になりますかしらね。(漫画櫻の木：「白い木馬」)

独 Das muss jetzt gut und gern fünfzehn Jahre her sein.

子育ての終わった夫婦が遊園地に子供を連れていった過去を思い出している箇所。しかし、ドイツ語では、「年数がたった」という内容は完了の副詞も使用可能で、発話時現在の副詞 jetzt と完了の副詞 schon の両方が次の例では使われている。すでに「アキちゃんがもう中学生なんて」のところで述べたように、ドイツ語の中間的性格のために jetzt と schon の両方が使われることがあるの

だと思われる。英語や日本語では発話時現在の副詞か完了の副詞かどちらかが使われても両方使われるケースはかなりまれだと考えられる。

日 (おめえも老けたね。) ああ、もう六十五だからね。(漫画樗の木：「兄の暮らし」)

独 Ja, ich bin jetzt auch schon fünfundsechzig.

未来へと持続する内容であってもドイツ語では発話時現在の副詞が使われる例が次の例である。年上の少年が林の中で年下の少年に虫除けクリームを足に塗ってやったときの言葉である。日本語では「イマ大丈夫」とはできないが、独訳は jetzt を使っている。

日 さあ、もう大丈夫だぜ。(漫画樗の木：「林を抜けて」)

独 Na, dann ist ja jetzt alles in Ordnung.

「離婚している」という内容はいつまで持続するか分からないが、発話時現在に限定的な内容でもない。英語小説では now が使われ、独訳でも jetzt である。しかし、日本語は状態を変化として表現し、now の対応がない訳し方をしている。

英 They're divorced now. (Rmbr : 3 章)

独 Jetzt sind sie geschieden.

日 でも、離婚した。

日本語では「イマ離婚している」は使いにくいだろうし、発話時の直前に離婚した場合でなければ「イマ離婚した」も不適當であろう。疑問文なら「モー離婚したの」は可能だが、離婚は想定通りの経過を辿るものでもないので、モーも使いやすいとも思えない。

英語ではドイツ語や日本語に比べてとくに発話時現在の時間副詞を未来開放型現況記述で使う傾向があると推定できるような例を幾つかあげる。ドイツ語でも日本語でも完了の副詞だが、英語では now が使われた例である。

英 Now, have you had any lunch? I didn't have time to eat anything, just a snatch of a boiled egg and toast. (Rmbr : 4 章)

独 Hast du denn schon was zu Mittag gehabt? Ich hatte überhaupt keine Zeit, irgendwas zu essen, nur einen Bissen Toast mit Ei.

☐ ランチはもう食べた？あたしは時間がなくてろくに食べてないの。ゆで卵とトーストをとっただけで。

また、3か国語の中では日本語が完了の副詞を使う傾向が明らかに強く、次の例では、ドイツ語は発話時現在の副詞も完了の副詞も使っていないが、日本語は英語の now にモーを対応させている。

英 Simon Johnson's gone now, hasn't he? (Rmmbtr : 15章)

独 Simon Johnson ist doch weg, oder?

☐ サイモンはもうオフィスにいないでしょ？

未来開放型現況記述は発話時現在の副詞の有無に関係なく考えることができるが、英語とドイツ語を比べると英語の方が頻繁に now を使っているものと思われる。次の例では日本語だけでなく、ドイツ語も発話時現在の副詞は使っていないが、英語は now を使っている。

例外的に、文頭でイマが協調されるような場合は、用法が広がるようで。未来開放型の現況記述でもイマが使えるようになる場合があるようだ。次の例では、英訳で now が使われていないのに、元の日本語がイマを使っている。

☐ いま、日本に野生のオオカミはいない。(小説おおかみこども : 3章)

英 There was not a single wolf left in Japan.

“今、日本に野生のオオカミはいない”のまま検索しても Google で使用例を見つけることができなかったが、「野生の」を削除して検索すると2件の使用例があった。一方、“日本に野生のオオカミは今いない”だと使用例はなく「今」を「もう」に替えると649件の使用例を見つけることができた。イマが強調前置で使いやすくなることは、“今おなかに赤ちゃんがいる”(1,300件)でも確認できる。前置も強調も受けない位置ではほとんど使われていない。“おなかに今赤ちゃんがいる”(2件)、“おなかに赤ちゃんが今いる”(0件)である。「おなかに赤ちゃんがいる」は10か月程度も持続する事柄で本来イマは使いにくいのではないかと考えられる。次の小説の例でも使われていない。一方、英語では日本語の原典にイマがないのに now を使って訳しており、現在の状況がしばらく続きそうかどうかは英語の now の使用には影響を与えないということになるだろう。

☐ 「俺の母ちゃん、結婚したんだ。おなかに赤ちゃんがいる。生まれたら、俺

いらないんだってさ」(小説おおかみこども：4章)

英 “My mom got married. She’s pregnant now. She said once the baby comes, she won’t need me anymore.”

翻訳資料の対応を考えると、必ずしも明確ではないが、現況記述に過去の変化が前提とされているものとそうでないものを分けて考えてみよう。現在形での現況記述が未来開放型の場合と、完了形やテイル形による未来開放型現況記述を分けて考えることになる。

日本語では発話時現在の時間副詞が使えないが、ここではヤットが使われている。ヤットで表現される現況記述もモーと同じように未来開放型であってもよいということだろう。

英 No, I mean I can relax now. (Prmts：6章)

独 Nein, ich meine, jetzt kann ich mich entspannen.

日 違うのよ。やっとリラックスできるってこと。

ニューヨークの富裕層の女性が夫の転職が決まり、気苦労がなくなったことについて述べた文であるが、ドイツ語も英語と同様に発話時現在の副詞を使って表現しているが、日本語でヤットを使い、イマではない。イマでは何が言いたいのかもわからないだろう。モーが使われていないのは、現在までの状況の持続が限界を超え、新しい状況が生じたというときに使えるようになるからだろう。次の例のように継続した状況が発話時以降不要ということをお願いの場合にはモーイーが使われている。英語ではこれまでの状況の持続の有無とは関係なく now が使われている。

日 「いいのよ泣かなくて。もういいの。だいじょうぶ、だいじょうぶ」(小説おおかみこども：3章)

英 “It’s okay; don’t cry. Everything is okay now. It’s okay. It’s okay.”

次の例では、行動後の帰結として現在の「疲れた」という状態について述べているが、英語だけが NOW を使用している。「イマ疲れちゃった」と言えないのは、しばらくは疲れが残るはずで、イマとは言えないということだろう。

日 (デートで長めの映画を見たあとで) ちょっと疲れちゃった。(漫画冬の動物園：185頁)

英 I’M A BIT TIRED NOW.

独 Ich bin ein wenig müde.

これまでの行動の帰結として現在の状況に言及しているが、英訳だけが now と発話時現在の副詞を補っている。

次に、翻訳では維持されないこともあるが、過去の変化を受けての現況記述の場合を見ておこう。英語が形式的には現在完了形であり、日本語もナッテルを使っていて、過去の変化を表現していると言える文である。ドイツ語は現在形で表現していて、過去の変化は文中では表現されていない。英語はこの場合でも now を使って、英語が now を取りやすいことが分かる。

英 But you've got bigger problems now. (Manny : 3 章)

独 Aber du hast größere Probleme als ich.

日 でも、あんたはわたしよりまずいことになってる

次の例も英語の原文は have got を使って現在完了形で、now を使っている。ドイツ語と日本語は現在形で表現しているが、ドイツ語は発話時現在の副詞を使って、「イマ～を持っている」のように訳しているが、日本語はイマを使っていない。

英 (...) you've got a business background now, they'll eat you up. (Mann : 8 章)

独 Du hast jetzt Erfahrungen auf dem Wirtschaftssektor, die nehmen dich mit dem Handkuss, wirst sehen.

日 金融業での経験があるのだから、食いついてくるだろう

次も、同様に、ドイツ語は英語同様に発話時現在の jetzt を使用している例である。

英 You're a big boy now and you're old enough to do your on homework without your mother and or father. (Manny : 2 章)

独 Du bist jetzt ein großer Junge und solltest in der Lage sein, deine Hausaufgaben ohne Hilfe deiner Eltern zu machen.

日 おまえももう大きいし、パパやママに頼らなくても自分で宿題ができる年だろう。

英語の now が日本語でモーに対応する例は多いが、独訳は中間的で、発話時現在の副詞が使われたり、完了の副詞が使われたり、両方同時に使われたりす

るだけでなく、対応後が見当たらない場合もある。

英 Simon Johnson's gone now, hasn't he? (Rmmb: 15章)

独 Simon Johnson ist doch weg, oder?

日 サイモンはもうオフィスにいないでしょ？

次の例では、独訳にも邦訳にも英語の now の対応がない。

英 All recovered now. (Rmmb: 15章)

独 Ich bin wieder auf dem Damm.

日 すっかり回復してるの。

イマ単独の使用条件は厳しいが、「今でも」、「今も」、「今は」、「今さら」などは未来開放型で使えなくなることはないようだ。

Google Books Ngram Viewer からの検討

Ngram Viewer は日本語には対応していないが、Google が扱っている大量の書籍のデータをもとに5語連続、もしくはタグを付けた場合は3語連続まで検索して、使用率を調査することができる。同時に複数の語連続を検索することも可能で、現状や経年変化を比較することができる。標準では1800年からのデータがグラフ表示されるようになっているが、信頼性は分らないが、1800年以前のデータも表示させることができる。OCRによる読み取りの問題があるので、ドイツ語では亀の甲文字で書かれていた第二次世界大戦以前の書籍データがどの程度信頼できるのか不明である。2020年5月現在、英語版のWikipediaにはGoogle Ngram Viewerの項目が立てられているが、OCR問題以外に、科学系の文献が不均衡に多く含まれていることや、出版年の不正確なものがかかり含まれている点などの問題点を指摘している。

さて、問題点はあるにせよ、非常に大きな言語データから語連続の使用率を出せることや英語とドイツ語を同じような方法で検索して、比較することができる点やコーパスが万人に開かれている点は評価できる点であろう。[表2]は、Ngram ViewerでEnglish (2012)とGerman (2012)を検索し、それぞれの言語での2000年時点での使用率を調べて¹⁵一つの表にしたものである。割合の大

¹⁵ コンマで区切って同時に複数の語連続を調べることが可能で英語の場合は、is enough now, is now enough, is already enough, is enough alreadyと入力して調べている。言語をまたぐ検索はできない。

きい順にソートしてある。語順も含めての語連続なので、英語の場合は is now enough と is enough now の両方で使用率が出ている。ドイツ語では、述語の名詞や形容詞は文末の位置を強くとるが、副詞の genug など同様のようで、発話時現在の副詞や完了の副詞を後置する使用例は検出できなかった。[表2]を見ると、日本語同様に「もう十分」のように完了の副詞を強くとる傾向はドイツ語にあることが確認できる。英語でも2000年時点では already をとる場合が多くなっているが（19世紀後半だと is enough now の使用率が調査した語連続の中でもっとも高かったが、その後、衰退している）、使用率はドイツ語に比べて半分以下とかなり低くなっている。また、発話時現在の副詞をとる場合も英語はかなり多く、英語では already と now が拮抗している。ドイツ語では jetzt は劣勢ではあるが、それなりに使われていることを示している。

[表3] over / vorbei と副詞

(2000年時点、Google Books Ngram Viewer)

語連続	使用率
is now over	0.0010967700%
is over now	0.0003777500%
ist jetzt vorbei	0.0003387000%
is already over	0.0003079200%
ist schon vorbei	0.0002164200%
is over already	0.0000126200%
ist vorbei jetzt	-
ist vorbei schon	-

飾する文に使用した「今終わっている状態」などが見つかるぐらいで、一般的に使われているわけではなく、英独語とは差が大きい。

[表4] では「回復した」に発話時現在の副詞が使われるかどうか調べたもの

[表2] enough / genug と副詞

(2000年時点、Google Books Ngram Viewer)

語連続	使用率
ist schon genug	0.0002677600%
is already enough	0.0001295400%
is now enough	0.0000864000%
ist jetzt genug	0.0000566200%
is enough now	0.0000345900%
is enough already	0.0000179700%
ist genug jetzt	-
ist genug schon	-

[表3] は、「終わっている」に相当するが、動詞ではなく、副詞を使う英独の言い方として is over と ist vorbei を調べたものだ。英語では is now over や is over now が is already over に比べて優勢である。ドイツ語では ist jetzt vorbei は ist schon vorbei とは拮抗しながら優勢を保っているという使用率になっている。

一方、「今終わっている」を Google で検索しても英文法の説明など特殊な使用例が目立ち、また、名詞を修飾する文に使用した「今終わっている状態」などが見つかるぐらいで、一般的に使われているわけではなく、英独語とは差が大きい。

である。現在完了形と使われることを念頭に過去分詞形で調査している。[表4] にドイツ語のデータを含めていないのは、*sich schon erholt* と *sich jetzt erholt* で調べて、*jetzt* はまったく使用されておらず、*schon* も2000年時点の使用例がなかったからである。過去の変化を現在完了形で表現

[表4] **recovered** と副詞

(2000年時点、Google Books Ngram Viewer)

語連続	使用率
recovered now	0.0001023900%
now recovered	0.0000036333%
already recovered	0.0000020315%
recovered already	0.0000000702%

して、その結果の状態と発話時現在の副詞を使うのは英語では可能でもドイツ語では調査した翻訳資料でも見当たらず、標準的な言い方にはならないようである。英語については、*recovered* の場合は *now* の使用が突出しており、英語では現在完了形と *now* を使うことも可能であることを示しているだろう。しかし、厳密には調査した語連続では *be recovered* か *have recovered* の区別は付いていないので、現在完了形と決めることもできないだろう¹⁶。国際交流基金日本語国際センターの和英辞典と和独辞典(注7と注8参照)に「父はもうすっかり健康を回復しました」(「健康」)があるが、*My father is completely recovered now.* / *Mein Vater hat sich wieder vollständig erholt.* となっており、英語は *now* を使用しているが、現在完了形ではなく、現在形に過去分詞が使われたものだろう。ドイツ語は現在完了形を使用しているが、*jetzt* も *aschon* も使用せずに、*wieder* (「再び」)を使用している。

Google Books Ngram Viewer の調査結果を3つ見た。英語とドイツ語の差は、完了形でははっきりしていたが、最初の二つでは、*enough/genug* の比較では、ドイツ語では官僚の副詞の使用が優勢で、英語ではそれほどでもなかった。*over/vorbei* と *recovered* の調査では、どちらも過去の変化を前提にした言い方だが、英語では *now* が *alredy* に比べて優勢を保っていた。ドイツ語では、動詞の現在完了形を前提にする *sich erholt* では副詞の使用例が見つからなかったし、*ist vorbei* では発話時現在の副詞と官僚の副詞の割合が拮抗しているので、英語のように発話時現在の副詞が優勢という結果にはなっていない。

02. イマの未来用法の制約

未来開放型の現況記述と未来用法の差は大きくない場合もあり、連続的であ

¹⁶ Ngram Viewer ではコンマで区切った語列をまとめて調べることができるので、*has recovered now, is recovered now* で調べてみると、両形式の使用率は拮抗しているようだ。

る。現在を含まなければ未来用法になるし、現在を含んでいれば未来開放型と分類できるだろう。現在なのか、直後の未来なのかは、区別が容易ではない場合もありそうだ。次の文はチンパンジーのボスの交代を宣言する文であるが、英語で now が使われ、独訳も jetzt が使われているが、邦訳ではイマが使えず、コレカラサキワで宣言している。

英 Now I own you! (Prmts : 3 章)

独 Jetzt gehört ihr mir!

日 これから先は、おれさまがお前たちを所有する！

尾関（1980：222）には相手への要求を表す次の例をあげているが、日本語はモーが使われ、ドイツ語では jetzt が対応している。

日 さあもういいかげん始めてもらえるんでしょな。

独 Werden Sie jetzt wohl endlich damit anfangen!

上の例では日本語でモーが使われているだけでなく、サーも使われていた。未来用法では、モーだけでなく、サーも対応していることが多い。尾関（1980：223）に次の例があがる。

日 さあ寝るんだよ。

独 Du mußt jetzt schlafen!

日 さあ学校へ行くんですよ。

独 Du mußt jetzt zur Schule!

モーにしてもサーにしても発話時現在の時間をさし示しているわけではなく、限度を超えたという基本的意味のモーや促す意味のサーがこのような場合に使えるというだけで、意味的に直接ドイツ語の jetzt に対応していることにはならないだろう。ただこのような場合、日本語ではイマが使えず、「イマ寝るんだよ」や「イマ学校へ行くんですよ」を使うような状況を想像することがほとんどできないことは確認しておきたい。

もし、イマを使うなら、発話時現在か、直後の未来でなければならぬが、直後の未来の意味で命令・依頼や誘いかけを使うということはほとんど考えられないだろう。イマや関連する幾つかの表現について Google の検索ツールのヒット件数を見ておこう。

検索語	件数
① “今は楽しもう”	82,500件
② “これから楽しもう”	74,500件
③ “今から楽しもう”	19,400件
④ “今楽しもう”	6,850件
⑤ “いま楽しもう”	473件

「今楽しもう」が6,850件だが、この結果だけを見ると、こういう言い方がかなり使われているように思えるかもしれないが、しかし、「今は楽しもう」や「これから楽しもう」の結果などと比べれば、ある程度特殊な場合に可能になる言い方であることが分かる。また、対比の意味のワは、この有無で未来用法の発話時現在の副詞の使用制限が大きく変わること示している。筆者の直観から説明しておく、発話時現在を強調し、イマだけに限定するような場合でないと「イマ楽しもう」とは言えない。しかし、イマワだと、そのような行動の時間制限は生じず、比較的自由に使うことができるようになる。しかし、直観ではなく、コーパスでイマとイマワなどの違いを出そうとすると、現状の規模では、うまく行かないようである。国立国語研究所のもっとも規模の大きなコーパス BCCWJ（1 億語規模）には「楽しもう」は377例見つかるが、「今楽しもう」が見つからないのは当然としても、「今は楽しもう」も見つからない。規模の大きなコーパスと言っても、直観による判断を超えるような大量の用例が見つかるわけではないようだ。同様に「イマ/イマワよしとしておこう」の使用頻度について調査しても、そもそも BCCWJ には「よしとしておこう」さえ1例しか使用例がなく、「今は」が先行可能かどうか調べることはできない。

未来用法の中で直後の意志未来の用法なら日本語のイマにあると思われる。城岡（2020：35-36）に直後の意志未来の用法が日本語のイマにあるが、「イマ行く」のような文は英語やドイツ語やフランス語で発話時現在の副詞が対応しないことを例をあげて説明した。国際交流基金日本語国際センターが関係した和英辞典と和独辞典でも「今行きますから～」が now や jetzt で訳されていない。直後の意志未来が英語やドイツ語の発話時現在の副詞に対応していないことは現代語の翻訳資料でも確認することができる。

☐ (お父さん、ごはんのしたくできましたでえ。) おう、今行くけえ。(漫画 遥町：325頁)

☐ 英 I'M COMMING RIGHT DOWN.

独 Ich komme gleich!

次の例も同様に話者の意志未来であり、直後の未来のことである。

日 待って／今 お風呂／沸かすから (漫画おおかみこども：3巻)

英 JUST HOLD ON A SEC. I'LL RUN A BATH FOR YOU.

独 Warte! Ich lass dir sofort ein heißes Bad ein!

直後の未来を表す用法であっても話者の意志とは無関係であれば、now が使われている例があるのは、日本語との違いである。次の例では、日本語ではソロソロ行くが使われているのに独訳では、発話時現在の副詞が対応している。

日 (キョウコ 友達が席でまってるんじゃないの?) あ うん…そろそろ行くけどさ (漫画君の臍臓：1巻)

独 (KYOKO, MUSST DU NICHT ZU DEINER FREUNDIN ZURÜCK?) DOCH, ICH GEHE JETZT.

この例では日本語の元の漫画でイマが使われていないのに ich gehe jetzt と「今わたしが行く」という意味の言い方が出てきている。意志未来ではない点がドイツ語でこのような言い方が成立するために関わっている可能性があるだろう。意志とは無関係のドアが閉まりますという内容も直後未来に関係するが、英訳で now が出てきている。

日 「間もなくドア閉まり……ます」(小説ミライ：「家出」)

英 “The doors are now...closing”

独 „Vorsicht! Die Türen schließen.“

次も日本語の原典には副詞など使われていないが、英訳では now が使われている例である。「電車がイマ来ます」という言い方は日本の駅では使われていないだろう。

日 「電車が来ます。ご注意ください」(小説ミライ：「家出」)

英 “A train is now approaching. Please step back.”

独 „Bitte Vorsicht am Bahnsteig. Ein Zug fährt ein.“

日本語のイマで可能になる直後の意志未来は、直後を強調するような文脈で使われる可能性も考慮すべきかもしれない。次の例では先生が転校生を生徒に紹

介する場面だが、日本語ではこのような場合に「イマ転校生を紹介します」とは言えないだろう。実際、原典の日本語の漫画ではイマは使われていない。ところが、独訳では jetzt が使われている。

日 転校生を紹介します（漫画おおかみこども：2巻）

英 WE HAVE A NEW STUDENT.

独 Ich stelle euch jetzt einen neuen Mitschüler vor.

上の英訳は now も使っていないし、「紹介する」に相当する語も使っていないので、意識になっていると言えるだろう。しかし、小説版にも「転校生を紹介します」があるが、I'd like to introduce you to a new classmate. となっており、now は使っていないので、このような場合は日本語と同様に発話時現在の副詞は使いにくい可能性がある。

直後未来が強調されないような近接未来の行動や出来事では、日本語では発話時現在の副詞など使われていないのに英訳や独訳ではこれが現れる場合がある。

日 ごちそうさま／いってきます（漫画君の隣臓：1巻）

英 THANKS FOR BREAKFAST : I'M LEAVING NOW.

独 DANKE FÜRS FRÜHSTÜCK ICH GEHE JETZT.

直後の未来用法であってもイマズグというニュアンスや話者の意志が働かないような場合には、英語やドイツ語では発話時現在の副詞などが使用可能になることがあるようで、次の例では、英語の原典が right now を使っている。独訳では in diesem Moment であるが、「この瞬間に」という意味だから発話時現在の副詞の仲間である。

英 I'm leaving right now. (Rmbr : 20章)

独 Ich bin in diesem Moment gerade dabei, ihn zu verlassen.

日 いま出ていくところだったの。

次の例では、やはり、直後未来だが、意志未来ではない場合で、日本語は「先に」を使っているが、英訳は now 独訳は jetzt を使って訳されている。

日 俺 先に出るからな（漫画君の名は：1巻）

英 I'm heading out now.

独 ICH MUSS JETZT WEG...

さて、日本語では別の言い方なのに英訳や独訳で発話時現在の副詞などが現れる場合を幾つかみておこう。次の例は、近接未来用法の now に「次」が対応する例である。

日 ミサちゃん／次 ワンちゃん／描いて (漫画秒速5センチ：2巻)

英 TRY DRAWING A DOGGY NOW, MISA.

次の例は、「そろそろ」で独訳では似た意味の langsam が使われているが、英訳では now である。

日 じゃあ／そろそろ帰るよ (漫画君の臍臓：2巻)

英 I'D BETTER HEAD OUT NOW.

独 ICH MACHE MICH LANGSAM AUF DEN WEG.

直後未来ではない未来用法では、日本語ではイマではなくイマカラやコレカラが使われることが出てくる。英語やドイツ語では、発話時現在の副詞がそのまま未来用法で使えることはイマカラの翻訳で now や jetzt がそのまま使われていることで確認できる。ABRAHAM & YAMAMOTO (1950) は、英語の now にイマとイマカラの2つの語を対応させ、イマカラは now (referring to the future) だと説明している (城岡 2020 : 31参照)。未来用法の now はイマカラ、さらにはコレカラが対応している。イマカラの例を幾つか見ておこう。

日 え——、今からアタック隊員を発表する (漫画犬を飼う他：「約束の地」)

独 Ich werde jetzt die Mitglieder der Gipfelsturm-Teams verkünden.

日 今から俺も銭湯へ行くんだ。(漫画樗の木：「兄の暮らし」)

英 Ich werde jetzt mit ihm ins Sento gehen.

銭湯へ行くのは、先の話ではなく、漫画では行く途中の絵が描かれている。

日 今から来れる？ (漫画君の臍臓：2巻)

英 CAN YOU STOP BY NOW?

独 Kannst du jetzt vorbeikommen?

小説版では、「彼女から突然呼び出しのメールが来た」とあるところで、携帯のメールの内容である。イマ来れる？では急ぎすぎという意味合いが強くなるの

だろう。逆に、コレカラだと直後ではないという意味合いが強くなると思われる。日本語の発話時現在の副詞で未来用法で使えるのは、やや特殊な直後の意志未来のイマを除くと、コレカラとイマカラになる。次の例では、コレカラが使われているが、イマカラを使うこともできただろう。

英 Where do we go now? (Rmbr : 19章)

独 Wohin jetzt?

日 これからどこ行くの？

しかし、未来用法といっても直後からのことでない場合や漠然とした未来ならイマではなく、コレカラを使うことになるようだ。次の例は、実家で引き取っている女の子と道ですれ違ったときの会話である。すれ違ったのは海に通じる道であるが、当然、イマスグ潜るということにはならないからコレカラが使われると考えられる。翻訳資料では、英独ともに「潜る」を表現しない点も気になるが、どちらも発話時現在の時間副詞は使われていない。

日 あら、八重ちゃん、これからみんなと潜るんかい？ (漫画犬を飼う他：「貝寄風島」)

英 HELLO YAE-CHAN! ARE YOU GOING FOR A SWIM WITH THE OTHERS?

独 HALLO YAE-CHAN! GEHST DU MIT DEN ANDEREN SCHWIMMEN?

次の例のコレカラは英訳も独訳も発話時現在の副詞を使っていない。

日 これから仕事かい、おにいちゃん？ (漫画犬を飼う他：「松華楼」)

英 DO YOU HAVE TO GO TO WORK LATER?

独 ARBEITEST DU HEUTE NOCH?

奇妙なアパートの住人にそばをごちそうになって、その時の会話。食事をしながらの会話で、直後のことを話題にしていない。このコレカラは英訳も独訳も発話時現在の時間副詞ではなされていない。また、イマカラは出かけるひとには使えそうだが、食事をいっしょにしているひとに使うのは適当ではないだろう。次の例は、直後ではないことだけは明確な未来について使われているが、独訳では発話時現在の副詞ではなく、未来や将来を漠然と意味する言い方 (in Zukunft) が使われている。

日 これからは自分の好きなようにやれる。(漫画櫻の木：「雨傘」)

独 In Zukunft mache ich nur noch das, wozu ich Lust habe!

03. 発話時現在の新状況の記述に使われる now

日本語作品の英訳や独訳では、発話時現在に新状況が出現する場合でも日本語では発話時現在の時間副詞が使われていないのに、英語やドイツ語では発話時現在の副詞が使われている場合を指摘することができる。

次の例は、男女の入れ替わりについての文だが、日本語では「イマ女の子になってる？」は発話時現在限定の状況とは言えず、未来開放型現況記述なのでイマは使えない場合であるし、過去の状態とは無関係で予想外の内容なのでモーを使うこともできないだろう。

日 俺…女の子になってる？（漫画君の名は：1巻）

英 I'm... a girl now?

独 BIN ICH...JETZT EINE FRAU, ODER WAS?

この例のように、[名詞] ニナルや [名詞] ニナッテイルが英語やドイツ語では変化ではなく、状態を表す BE 動詞や SEIN 動詞の現在形であらわされる場合が多そうだが、新しい事態ということの表示を発話時現在の副詞が担っていると言えるだろう。こういうタイプの発話時現在の副詞の使い方を英語やドイツ語では容易に観察することができる。

直後未来の新状況を発話時現在の副詞で表現していると言えるのが次の例で、直後未来から未来へと状況が続くはずで、こういう場合もイマもモーも不適当な場合であろう。

日 これで二人仲良く犯罪者や！（小説君の名は：7章）

英 Well, we're both criminals now!

独 Dann sind wir beide jetzt Verbrecherkomplizen!

変電所の入り口の鍵をこわそうとしているときのせりふだが、二人は変電所の爆発事故を意図的に起こして、乗っ取った防災無線で町民を避難させようとしている。英訳も独訳も日本語にない発話時現在の副詞が翻訳で出現している。新しい状況の出現に関して使われているのだろう。これらの時間副詞の表す時間は厳密には現在ではなく、直後の未来で、述べられていることはその語の未来にもあてはまる内容であり、未来開放型の直後の未来記述になっていると言えるだろう。このような場合にイマは使えないが、きっかけをコレデと表現し

た言い方なら「これでもうおしまい」のように使えそうである。

日 6か月になったミライちゃん (小説ミライ：「水の中」)

英 Mirai, now six months old

独 Mirai, die inzwischen sechs Monate alt war

次の例は日本語原典が歴史的現在で描かれていて、状況の変化後の記述を英訳は now を使い、独訳は発話時現在の副詞は含めていないが、「その間に、そうこうするうちに」などと訳される inzwischen という副詞を対応させている。同じような意味をもつ mittlerweile も同様に使われる例が翻訳資料に見られたので、過去の変化後の新しい状況を記述する際に英語の now に似た役割を果たしているものと考えられる。過去のことを日本語では歴史的現在で表現することが多いが、英語やドイツ語ではそれほど多くないことがここでも表れている。この過去時間の記述における過去形と発話時現在の副詞の使用については04で詳しく扱う。ここでは、新状況を記述する際に発話時現在の副詞を使う傾向は英語が強く備えた傾向であることを確認しておきたい。

日 だいたい陽が傾いて、気だるい光がこの連絡通路にも差し込んでくる。(小説ミライ：「家出」)

英 The sun was low in the sky now, and a lazy afternoon light filtered into the corridor. Runaway

独 Die Sonne stand schon tief und träge, schräg einfallende Licht erleuchtete den Gang.

小説などの地の文は、発話時現在とは直接的な関係はなく、基本的には過去形で表現するが、日本語は歴史的現在のル形を使うことが頻繁だとされているが、この例でも、英訳も独訳も過去形で表現されているのに日本語だけがル形になっている。しかも、英語では、過去形のまま発話時現在の副詞が使われている。過去形のまま発話時現在の副詞を使うことはドイツ語にもあるが、ここでは「だいたい陽が傾いて」の部分の訳に完了の副詞の schon が使われている。

日本語ではナッタで変化後の新状況をあらわしているが、英訳は現在形と now で新状況に対応している。独訳では現在完了形で状況の変化を表し、発話時現在の副詞も完了の副詞も使っていない。

日 こんなでも前より父親らしくなったのかな。(小説ミライ：「ミライ」)

英 Do you think I'm more of a father now?

独 Meinst du, dass ich vielleicht ein etwas besseres Vater geworden bin?

日本語では「～なった」と表現し、独訳も同じように変化で表現しているが、英訳は BE 動詞と発話時現在の副詞で表現している。

新しい状況を発話時現在の副詞と現況記述で表現することは日本語ではほとんど見られないようであるが、英語では一般的であるようだ。次の例も、二人のクラスが別々になったことを、英語ではナッタとは表現せずに now と現況記述で表現している。

日 クラス／離れちゃったね (漫画秒速5センチ：32頁)

英 WE'RE IN DIFFERENT CLASSES NOW, HUH.

次の例では、日本語原典にはイマはないが、変化後の新状況を表現している文で英語とドイツ語の両方で発話時現在の副詞が使われている。

日 君はどうしてそういう状況に陥ってるのか分かってる？ (漫画君の臍臓：2巻)

英 DO YOU UNDERSTAND WHY THIS IS ALL HAPPENING TO YOU NOW?

独 WEISST DU, WARUM DU JETZT IN DIESER SITUATION BIST?

以前からの状況の変化はナルで表現されることが多いが、ナルはイマとともに使われることはあまりないようである。以前からの状況の変化は、英語では、とくに now とともに表現されることが多いようで、日本語作品ではイマが使われていないのに英訳で now が使われている例はかなりあるようだ。ドイツ語では jetzt は使われていないが、nicht mehr (もはや～でない) により以前からの状況の変化が表現されていると言える。

日 おかげで 祭りの意味もわからんくてなってまって 残ったのは形だけ (漫画君の名は：1巻)

英 And so, we don't know what our festivals mean now, all that's left is the form the rituals take.

独 DESHALB WISSEN WIR NICHT MEHR, WAS UNSERE RITUALE BEDEUTEN.

直後未来の行動の結果どうなるかを述べている内容であるが、英語もドイツ語

も発話時現在の時間副詞を使っている。未来用法の使い方なので、日本語ではコレデなら使える文脈ではあるが、イマは使えないところである。現在限定の事態ではなく、未来開放型の直後未来からの状況記述なので、イマは使えないということになるだろう。

日 仲良く犯罪者や！（漫画君の名は：3巻）

英 We're both criminals now!

独 DAMIT SIND WIR BEIDE JETZT VERBRECHERKOMPLIZEN.

年齢表現を使う文脈を考えると、異なる年齢と対比している面があることは間違いなさそうである。状況の変化を前提にしているということになり、英語やドイツ語で発話時現在の時間副詞が現れておかしくないが、ドイツ語ではそれほど強い傾向は示さず、英語で著しいようである。年齢表現はある年齢での新しい状況を表すとも言えるので、この用法の中で英語が発達させた傾向であろう。翻訳資料で年齢表現が now を付けて表現されている例は多数見られている。英語に年齢と now を共起させる強い傾向があると考えられる。

日 その不安な背中に、1歳と1か月になった雪がつかまり立つ。（小説おおかみこども：1章）

英 Yuki, now thirteen months old, stood behind her worried mother and clung her back.

日本語では年齢表現にイマがあまり使われないようだが、ナルと組み合わせるとさらに使いにくくなるように感じられる。次の例でも英語は now を使っているが、「イマ一歳半になった雪が」とはできないだろう。

日 1歳半になった雪が花を見上げて、(...)（小説おおかみこども：1章）

英 Yuki, now a year and a half old, looked up at Hana.

次の英語小説の翻訳では、英語だけが発話時現在の副詞を使い、独訳は now の対応はなく、邦訳はイマではなく、モーを使っている。

英 I'm twenty-eight now. (Rmmbr：3章)

独 Ich bin achtundzwanzig Jahre alt.

日 わたし、もう二十八歳になるんだ。

04. 過去時間でも使用可能な発話時現在の副詞をもつ英語とドイツ語

日本語の動詞の現在形（ル形）と過去形（タ形）は、どちらもイマと使うことができる。ル形は当然だとしても、「イマ終わった」や「イマ戻った」のようにタ形とも使える。しかし、このタ形はあくまでも現在との関連で使われていて、言わば現在時間に所属するタ形と言える。現在から切り離された過去の出来事の場合、物語に出てくるようなタ形の場合には、日本語では、イマはきわめて使いにくくなり、イマが使えるのは、いわゆる歴史的現在と呼ばれるル形に限られていると思われる。

【イマが使えるかどうか】	現在時間	過去時間
イマとル形	○	○
イマとタ形	○	×

漫画の翻訳資料では基本的に現在時間で物語は進行することから英訳や独訳で日本語との違いが出てこない。小説でも日本語では歴史的現在が多用されるので、過去時間でのイマの制限がはっきりしない場合もある。しかし、英語の小説の翻訳を資料にすると、英語やドイツ語が過去時間でも発話時現在の副詞が使われているのに対して、日本語では歴史的現在でなければ省略されることが多い。また、イマとタ形の使用は現在時間なのか、過去時間なのかあいまいな場合があり、筆者は、それは過去時間ではなく、現在時間として過去の記述に拡張されているのではないかと想定している。日本語で多用される歴史的現在について先行研究でどのように言われている簡単にまとめておこう。歴史的現在（以下ではHP）は、小玉（2011：114-115）には、「英語のHPは、口語では頻繁に用いられるが、書き言葉ではほとんど用いられない」とされていて、一方、「日本語のHPは、書き言葉でも話し言葉でもよく使用される」とされている。日本語で歴史的現在が多用される理由として、都竹（2018：103）は「一般的に英語では過去形で表されることを、日本語では文末の単調さを嫌ってHPで表すことが多い」としている。また、須田（2006：102-103）は、「時間的な一般性を持つもので、一般的な真理のようなものは、つねに非過去形をとる」と説明し、「妻が変われば人生だって変わる」や「日本速記協会が主催する速記技能試験である」のような文が小説の地の文で非過去形で現れることを説明しているが、登場人物にかかわる個別的な事実には、時間的な一般性がある程度認められても過去形が使われるとして、「そのためだった」や「四回目だった」の例を引用している。

日本語にはないタイプの発話時現在の副詞を過去時間で使用した例から見ておこう。過去のある時点での新しい状況が *now* や *jetzt* と BE 動詞や SEIN 動詞で表現されている。日本語ではイマは使わず、変化を表す言い方で「危険は去った」としている。

英 I was out of danger now. (Wild : 9 章)

独 Ich war jetzt außer Gefahr.

日 危険は去った。

次の例でも、過去のある時点で話者は行動を変更しているが、英語もドイツ語も過去の時点が発話時現在の副詞で表現している。日本語では「～していたところをイマ思い直した」とすることはできず、邦訳では *now* の対応は削除したまま訳出している。

英 I had been about to reach for another potato, and now changed my mind. (MeBeYou : 2 章)

独 Ich hatte mir gerade noch eine Kartoffel nehmen wollen, aber jetzt überlegte ich es mir anders.

日 私はもう一個、ジャガイモをとろうとしていたところだったのを、思い直した。

次の英語の例では、彼女の過去の一連の行動が記述され、前半の行動のあとで後半の行動をしているが、後半の行動の時間を発話時現在の副詞で表現している。独訳は *jetzt* ではないが、やはり、発話時現在の副詞 *nun* で訳している。邦訳には *now* の対応はない。

英 She had kissed Will on the cheek and was now stepping backwards, smiling awkwardly. (MeBeYou : 40 章)

独 Sie hatte Will auf die Wange geküsst und trat nun verlegen lächelnd einen Schritt zurück.

日 彼女は Will の頬にキスし、気まずい笑顔を浮かべながら、そのままうしろに下がった。

ドイツ語の *nun* と *jetzt* の使い分けについては、EGGELING (1961 : 258) は、*jetzt* が現在や近接未来を示すのに対して (*jetzt* に近接過去の用法がないように取れる点は正しいとは思えない)、近接過去との関連で現在を問題にするときに

nun が使われると指摘している。

過去時間で使われる発話時現在の副詞の同様の例は、現在時間でストーリーが進んでいく漫画で見つけるのは難しいが、小説やノンフィクションなどから見つけるのは難しくない。英語からの翻訳資料を探したので、英語で now が使われていない例は探していないが、邦訳では歴史的現在に変換しなければ、イマが使われることはなさそうだが、独訳でも now の対応がなくなる例は容易に見つかる。

英 Thomas appeared beside us now and pulled at my hand. (MebeYou : 25章)

独 Thomas tauchte neben uns auf und zog mich an der Hand.

日 トーマスがわたしたちのうしろに来て、わたしの手をひっぱった。

次の例も英訳だけが発話時現在の副詞を過去時間に使っている。ゆっこという名前の犬の二つの行動 (①あとを付いてくる。②彼女の顔をじっと見る。) の後の方を述べる際に now を使って表現している。状況の展開が now で示されていると言える。

日 あとをついてきたゆっこは、その顔をじっと見て、(…) (小説ミライ：「赤ちゃんの来た日」)

英 Yukko had followed her downstairs and was now staring up at her.

独 Yukko, der hinter ihr herlief, starrte sie an (...)

次の例では、元の日本語だけが現在形で歴史的現在として描かれているが、英訳も独訳も過去形でまとめられ、しかも発話時現在の時間副詞を使っている。日本語でも歴史的現在を使っているので、「今のくんちゃんよりも」とイマノを挿入することもできただろう。

日 ワンピースを着た幼いおかあさんは、くんちゃんよりも少し上の歳に見える。(小説ミライ：「水の中」)

英 Mom was wearing a dress and looked a little older than Kun was now.

独 Die kleine Mutter trug ein Kleid und sah etwas älter aus als Kun jetzt war.

次の例では、日英独で発話時現在の時間副詞が過去形とともに使われているが、日本語の場合はイマではなく、イマワが使われている。また、発話時現在の時間副詞とタ形が自由に使えないことを考えると、過去時間のタ形とイマワではなく、現在時間のタ形とイマワと解釈することができるのではないかな。

お、ドイツ語は im Moment を使っているが、jetzt と同じようにダイクシスであり、発話時を基準にした語（Moment は「瞬間」とはいえ、「この瞬間」というのはここでの使い方では正しくないだろう）である。

☐ 出産前までは人形の個人作家だったが、今は中断して主婦に専念していた。（小説ミライ：「くんちゃんと赤ちゃん」）

英 Before her children were born, she had worked as an independent doll maker, but now she was a stay-at-home mom.

独 Vor der Geburt ihrer Kinder war sie selbständige Puppenmacherin gewesen, aber im Moment machte sie davon eine Pause und widmete sich dem Hausfrauendasein.

英語の小説やノンフィクションの翻訳を調査してみた分かったことは、英語やドイツ語では過去時間の過去形と now や jetzt を使うことは頻繁に行われているということである。日本語では、上のようにイマではなくイマワの例を含めても過去時間のままイマなどを使うことはほとんど行われていないだろう。

英 I woke at first light, moving with precision as I broke camp. I could pack up in five minutes now. (Wild : 12章)

独 Ich erwachte bei Tagesanbruch und brach im Handumdrehen mein Lager ab. Mittlerweile konnte ich innerhalb von fünf Minuten zusammenpacken.

☐ 夜明けとともに起き、無駄のない動きでテントをたたんだ、今では五分で荷造りができる。

邦訳ではイマデハと発話時現在の副詞が使われているが、歴史的現在のル形で表現されている。この文脈で「今では五分で荷造りができた」のようにするのが英語のやり方である。独訳では、jetzt ではなく、mittlerweile (=そうこうするうちに) が使われていて、対応の傾向についてははっきりしないが、過去時間の now の訳語としては使われることのある語であり、独英辞典の訳語にもなっている。さて。「イマデハ五分で荷造りができる」は、英語やドイツ語とことなり、過去ではなく、現在のル形である。イマデハは現在時間でもル形にしか使えないので、過去時間のモノガタリの中でも HP でなければ使えないことが予想される。

次の例では、原典の日本語で年齢表現はナッタで表わされ、発話時現在の副詞を使っていないが、英訳と独訳では使われている例である。

日 おとうさん、おかあさん、ダックス、そして3歳になった男の子。(小説ミライ：「プロローグ」)

英 There was the father and the mother and the dachshund and the little boy, now three.

独 Da waren der Vater, die Mutter, der Dackel und der Junge, der jetzt drei Jahre alt war.

「～になった」という言い方は、変化を表すので、新しい状況の到来を表現していると言える。英語もドイツ語もナルのような変化の表現を使わないかわりに過去時間の発話時現在の副詞が変化後の新しい状況を表していると考えることができる。

コーパスで「今では」で始まり、「出来た」で終わる文と「できる」で終わる文を数えてみた。日本語コーパス BCCWJ で調べた結果では、「[文頭] 今では～できる [文末]」に該当する文は5件¹⁷あったが、「[文頭] 今では～できた [文末]」に該当する文は0件だった。コーパスで見つかった現在時間のル形とイマデワの5例は以下の通りである。

- ① 今では、少し大きな町に住む人々は、駅の周辺に出かけるだけで毎日、お祭りがくりひろげられ、お金さえ持っていれば誰でも参加できる。
- ② いまではレンニンを酵母や大腸菌、カビなどを宿主にしてステンレスの発酵タンクで大量生産できる。
- ③ 今では素人でも手に入れることができる。
- ④ いまでは、自在に操ることができる。
- ⑤ いまでは女性だって、ほとんどが自動車の運転くらいできる。

「今では～できた」が1例もないのは、イマデワを使って過去のタ形が使えないためであろう。イマデワを使うなら、ル形にする必要があるし、タ形にしておくなら、イマデワは使えない傾向が強いものと考えられる。つまり、翻訳で now

¹⁷ 検索に使った検索条件式は次の通り。

キー：語彙素=“出来る” ON 2 WORDS FROM 文末
AND 前方共起：語彙素=“今” ON 1 WORDS FROM 文頭
AND 前方共起：語彙素=“で” ON 2 WORDS FROM 文頭
AND 前方共起：語彙素=“は” ON 3 WORDS FROM 文頭
WITH OPTIONS tglKugiri=“|” AND tglBunKugiri=“#” AND limitToSelfSentence=“1” AND tglFixVariable=“2” AND tglWords=“50” AND unit=“1” AND encoding=“UTF-16LE” AND endOfLine=“CRLF”

を発話時現在の副詞を使って訳出するなら、歴史的現在を使う必要が出てくるということになる。従来から、小説での歴史的現在の使用では日本語が英語よりもはるかに多いことが知られているが、目の前で起きたような臨場感のようなものが歴史的現在で得られるにしても、タ形でおおかつ臨場感を加えるような文体が日本語では今のところ発達していないと解釈できる。これは、日本語で歴史的現在が多用される理由の一つになるだろう¹⁸。

過去の出来事を発話時現在の副詞で記述する場合、日本語では述語は現在形にしないと標準的な使い方にはならないように思われる。英語やドイツ語では、小説などの過去の文脈での過去形とともに使われる *now* や *jetzt* はかなり頻繁にあることを確認した。現在の状況のように過去の出来事を捉えるのは、追体験できるとか、臨場感のある使い方なのだろうが、修辭的な使い方になっていて、どのような使い方が一般的になるかは言語で違いが出る領域なのではないだろうか。日本語でも過去形と発話時現在の副詞がまったく使えないというわけではなく、04の冒頭に述べたように、現在時間のタ形とイマの使用はまったく問題がなく、直前の過去の出来事についてイマ～シタやイマ～シタトコロなどのように言うことができることは言うまでもない。また、将来どのような言い方が一般化していくのかは予想できず、将来、「仕事で疲れていたが、家に帰ると、今、パソコンでビデオ会議だった」のような文が広く認められる将来を想像することも難しくはない。

05. 要約

現代日本語のイマの現在用法、未来用法、過去用法の特徴は、英語やドイツ語との違いも併せて記述すると、以下のようにまとめられる。

- a. 現在のことを表現する場合、未来開放性のある現況記述にはイマは使えない。英語とドイツ語では傾向が異なる面があり、過去に完了した結果が現在に残り、未来開放性がある内容の場合は、英語では発話時現在の副詞が使える傾向があるが、ドイツ語では完了の副詞の *schon* が優勢になるようだ。現在のことを現在形で表現する場合、未来開放型現況記述であっても、英語もドイツ語も発話時現在の副詞が使える場合が観察される。日本語では、未来にまでその事態が続くことが予想されるような場合は、過

¹⁸ 文末がタ形ばかりでは単調になるという何人かの文豪の説が都竹（2018）で紹介されているが、過去時間の記述をする際にタ形のままでは使いにくいイマのような時間副詞の存在も日本語の歴史的現在の多用と関連があると考えられる。

去の変化の有無に関わらず、イマは使えず、完了の副詞のモーが使える場合が多くなる（モーの使用には別の条件があるだろうからイマが使えなければモーになるという関係でもない）。

- b. イマは、指し示す内容が直後の意志未来に限定されるため命令・依頼・誘いかけで使うと、直後未来に限定しないような場合、イマの使用が不適当になることが多くなる。英語やドイツ語では、発話時現在の副詞の未来用法が直後未来に限定される意味を持たないため、命令・依頼・誘いかけに発話時現在の副詞を使うことは問題がない。逆に、日本語のように至急性の意味は発話時現在の副詞では出ないので、直後の未来の話者の行動について使う用法では、now や jetzt では不十分になる場合が出てくる。
- c. 過去の一連の状況変化を記述するような文では、英語とドイツ語では発話時現在の時間副詞が、過去の新しい状況の成立時の意味で使えるが、日本語では歴史的現在にしないと発話時現在の副詞を使うのは困難である。このような発話時現在の副詞は小説などで頻繁に表れるが、日本語では状態記述ではなく、ナッタなどの変化を発話時現在の副詞を使わずに記述する例が観察された。日本語では、英語やドイツ語に比べて、歴史的現在を頻繁に使うことも知られており、発話時現在の副詞を過去時間にそのまま使うという用法は発達させていないと考えられる。

本稿に書いた内容は翻訳資料を利用しているが、利用したのは日本語から英語やドイツ語への翻訳と英語からドイツ語や日本語への方向の翻訳資料だった。日本語からの調査では、英語やドイツ語の発話時現在の副詞には直後の意志未来の用法が欠けていることや、日本語と異なり未来用法が広く存在することが明らかになった。また、未来開放型と言える現況記述は日本語ではイマが使えないが、英語やドイツ語では使用可能だということが明らかにできた。一方、英語からの翻訳資料の調査では、完了の副詞の英語とドイツ語の違いが明らかであり、ドイツ語の schon は英語の already に比べてはるかに使われていて¹⁹、日本語のモーと同じように場合によっては発話時現在の副詞ではなく完了の副

¹⁹ Harper Collins German Unabridged Dictionary (4版、1999)の独英の部の説明では、already に対応する語義の schon は英語では訳出されることが多いと注記している (Im Englischen wird oft nicht übersetzt.)。さらに、疑問文では schon が英語では訳出されることが多いことも書いている (In Fragesätzen wird schon oft nicht übersetzt.)。英語の now との関係には触れていないが、本稿の調査結果を考えると、now が schon のかわりにになっている面もあるだろう。

詞が使われることも例示することができた。また、過去のことを話題にするとき、過去時間の発話時現在の副詞の使い方を比較すると、英語とドイツ語では過去時間で発話時現在の時間副詞が使えるのに対して、日本語ではそれが一般的ではないが、両言語にくらべて、過去時間の記述で歴史的現在が使われる頻度が高く、歴史的現在でイマが使われることになることを示すことができたであろう。残念ながら、本稿の考察はドイツ語の発話時現在の副詞を出発点とする方向まで調査する余裕がなかった。日本語を出発点とする方向と、3言語の中でもっとも発話時現在の副詞の使用頻度が高い英語を出発点とする方向にしたことは、日本語と2言語の違いだけでなく、3言語の顕著な違いを発見しやすい方向の調査だったと言えそうだが、ドイツ語を出発点とした翻訳資料の調査から何か別の傾向が出てくる可能性もある。

資料の略語と出典²⁰

- 小説おおかみこども：『おおかみこどもの雨と雪』、細田守、角川文庫、2012。
英訳：Winifred Bird。
- 小説君の名は：『君の名は。』、新海誠、角川文庫、2016。英訳：Taylor Engel、
独訳：Claudia Peter。
- 小説ミライ：『未来のミライ』、細田守、角川文庫、2018。英訳：Winifred Bird、
独訳：Etsuko Tabuchi & Florian Weitschies
- 小説君の臍臓：『君の臍臓をたべたい』、住野よる、双葉社、2015。英訳：Nathan
Collins。
- 漫画犬を飼う他：『犬を飼うと12の短編』、谷口ジロー作、小学館、2009。独訳：
Tsuwame & Resel Rebiersch。
- 漫画おおかみこども：『おおかみこどもの雨と雪』、漫画：優、原作：細田守、
角川書店、2015。英訳：Jocelyne Allen、独訳：Luise Steggewentz
- 漫画君の臍臓：『君の臍臓を食べたい』、漫画：桐原いづみ、原作：住野よる、
双葉社、2017。英訳：Beni Axia Conrad。独訳：Yuko Keller。
- 漫画君の名は：『君の名は。』、漫画：琴音らんまる、原作：新海誠、角川書店、
2016。英訳：Taylor Engel、独訳：Claudia Peter。
- 漫画櫻の木：『櫻の木』、漫画：谷口ジロー、原作：内海隆一郎、小学館、2010。
独訳：John Schmitt-Weigand。

²⁰ 最初に本稿の略記を記し、詳細な書誌情報と翻訳版の訳者を示した。翻訳版の書誌情報は割愛したが、現代では検索すれば見つけるのは難しくないだろう。

漫画秒速5センチ：『秒速5センチメートル』全2巻、漫画：清家雪子、原作：新海誠、講談社、2013。英訳：Melissa Tanaka。
漫画遥町：「遥かな町へ」、谷口ジロー、小学館、2005。英訳：Kumar Sivasubramanian、独訳：Claudia Peter。
漫画冬の動物園：『冬の動物園』、谷口ジロー、小学館、2008。英訳：Kumar Sivasubramanian、独訳：John Schmitt-Weigand。
Manny： *The Manny*. Holly Peterson, New York, 2007。独訳：Gertrud Wittich、邦訳：松井里弥。
MeBeYou： *Me Before You*. Jojo Moyes, 2012。独訳：Karolina Fell、邦訳：最所篤子
Prmts： *Primates of Park Avenue*. Wednesday Martin, New York, 2015。独訳：Nina Frey & Hans-Christian Oeser、邦訳：佐竹史子。
Rmmb： *Remember Me?* Sophie Kinsella, 2008。独訳：Jörn Ingwersen、邦訳：佐竹史子。
Wild： *Wild: A Journey from Lost to Found*. Strayed Cheryl。独訳：Reiner Pfeleiderer、邦訳：雨海弘美・矢羽野薫。

参考文献

ABRAHAM, R. D., YAMAMOTO Sannosuke (1950), *Japanese Conversaphone*. R. D. Cortina Co., Inc.
IMBRIE, William (1880), *Handbook of English-Japanese Etymology*. 小川尚栄堂。
岩崎英二郎 (1998)、『ドイツ語副詞辞典』、白水社。
EGGELING, H. F. (1961), *A Dictionary of Modern German Prose Usage*. Oxford University Press.
エレツ、エイデン&ミシェル、ジャン＝バティスト (2016)、『カルチャロミクス』、草思社。
尾関毅 (1980)、『現代独作文の実際研究』、三修社。
加波尚子 (2003)、「副詞『もう』の語史」、『日本語文法』3 (2)、日本語文法学会、81-99。
工藤真由美 (1995)、『アスペクト・テンス体系とテキスト』、ひつじ書房。
小玉安恵 (2011)、「体験談における歴史的現在形の機能と支店」、『日本語教育』(148)、114-128。
城岡啓二 (2020)、「外国語学資料に見る日本語の発話時現在の副詞イマについて

- て」、『人文論集』70号の2、静岡大学人文社会科学部、29-53。
- 須田義治 (2006)、「小説の地の文の時間表現」、『国文学：解釈と鑑賞』、至文堂、95-105。
- 都竹恵子 (2018)、「英語における“Historical Present”と日本語における“歴史的現在”の比較」、『英文学論集』(25)、佛教大学英文学会、103-140。
- 森田良行 (1977)、『基礎日本語』、角川書店。
- REICHENBACH, B. A. (1987). *Handbook of German Grammar*. University Press of America.